



退職者のアカウントが残っていませんか？

近年、システム上に退職者のアカウントが残っていたり、複数の担当者で使用していたパスワードを変更しなかったために、不正アクセスを受けるという事件が発生しています。

また、春期は離職者と併せて、部署異動により業務担当者を変更されることが多いと思われます。

- 退職者のアカウントは即時抹消する
 - 退職者や異動者が推測できないパスワードに変更する
 - 業務に応じた必要な権限を付与する
- 必要最小限の社員のみが、必要最小限の情報にのみアクセスする

基本的な対策が重要です！！

スケジュール管理ツールによる情報の公開に注意！！

「Trello」というスケジュール管理などに活用できるWebサービスにおいて、適切な設定がなされていないユーザーのスケジュール情報が外部から閲覧できる状態であることが、内閣サイバーセキュリティセンターで確認されています。

(令和3年4月6日時点)

同サービスでは、各ユーザーが自身の情報について公開範囲を設定できるようになっていますが、設定を間違えていることにより、公開を予定していない情報についても公開状態となっているものです。

Webサービスを利用する際は、

情報を公開する機能が設けられていないか
公開範囲の設定が間違っていないか

等をよく確認することが大切です。

